

日米親善リレーマラソン感染症対策案



一般社団法人 ITADAKI

2020.8

はじめに

この対策案は5月14日に日本スポーツ協会が発信した、スポーツイベント開催に伴う**新型コロナウイルスの感染拡大予防のガイドラインに沿って作成**しています。

受付、スタート時、リレーゾーン、待機スペース、コース上といった部分で、どのような対策を行うのかをまとめております。

刻一刻と状況が変化し、ガイドラインも変更されている状況なので、それに沿った内容でアップデートしていき、感染症拡大の予防に努めます。

■開催条件

□参加条件

- 緊急事態宣言が発令されていない都道府県居住者に限る。
 - 県境をまたぐ移動制限が山口県ないし各居住地域において発せられている場合、県外居住者のエントリーは認めない。
 - 県境をまたぐ移動制限が緩和された場合、緩和された内容に応じて参加条件も緩和する。
- ※上記資格に該当しないことが発覚した場合、またはエントリー後に状況の変化によって参加条件に該当しなくなった場合はエントリーを無効とし、QUOカードにて以下の金額を代表者へ返金する。(大人1名:1,000円 15歳以下1名:500円)
- ※返金の方法、内容については主催者が定めるものとする。

□開催条件

- 山口県、岩国市において緊急事態宣言およびイベント自粛等の要請が発せられていないこと、もしくは開催当日までに解除が明らかであること。
- 大会当日に上記宣言、要請が発せられていないこと。

■中止時の対応

□中止判断とエントリー費の取り扱いについて

●中止判断の基準は以下の通りとする。

- ①エントリー締切日までに緊急事態宣言およびイベント自粛等の要請が発せられており、解除の見込みがない場合
- ②エントリー締め切り翌日以降に情勢の変化によって開催条件を満たさない場合

●エントリー費の返金について

中止判断の①と②によって返金対応を以下の通り定める。

①QUOカードにて以下の金額を代表者へ返金する。

大人1名:1,000円 15歳以下1名:500円

②参加賞のタオルをエントリー人数分代表者へ送付し、返金できないものとする。

※返金の方法、内容については主催者が定めるものとする。

■事前対策①

□参加者への協力依頼

- スタッフのマスク着用へのご理解。
- こまめな手洗い、消毒のお願い。
- 他の参加者、スタッフとの距離の確保。(できるだけ2m以上)
- 大きな声で会話、応援、ハイタッチを行わない。
- マスク等の口を覆うものを持参し、走行中以外の着用のお願い。
- 体調不良の際の参加見合わせ。(37.5℃以上の発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、嗅覚・味覚異常など)
- 大会前2週間において新型コロナウイルス感染症陽性と判断された方との濃厚接触がある場合の参加見合わせ。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいる場合の参加見合わせ。
- 大会開催日から遡って過去2週間以内に感染拡大している地域(特別警戒都道府県)や国への訪問歴がある方の参加見合わせ。
- イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。
- 誓約書を事前にダウンロードし、記入したものを当日受付で提出する。(会場の混雑を避けるため自宅で記載したものを持参)
- その他、主催者の定める感染症対策の遵守と、状況に応じた指示に従う。

■事前対策②

□参加者への事前告知

- 参加者への協力依頼内容を事前に公式サイトなどで事前告知を行い、周知徹底を図る。
- 事前に誓約書を公開し、大会参加に伴う誓約項目に同意を得る。誓約書は各自ダウンロードし、記入したものを当日の受付時に預かる。
- 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)のインストールを推奨し、感染症対策の意識を高めてもらう。

■当日対策①

□受付時の対策

- 受付窓口は屋外に設置する。
- 受付スタッフの**マスクの着用**。
- 並ぶ際に参加者が一定の距離を取れるよう、**目印の設置**。
- 受付では事前に送られてきた**メール画面の提示**と、**誓約書の提出**を求める。

□会場での対策

- 消毒液を複数箇所に設置。
- 感染症予防の手洗い・エチケットの励行POPの掲示。
- 更衣室は設置しない**。(参加者各自の車での着替えの協力)
- 開会式・ブリーフィングは全体では集まらず、チームの代表者のみを集め、距離をとって簡素化した内容で行う。(必要最低限のルールなどの共有)
- ゴミ箱は設置しない**。(各自で持ち帰るよう協力を依頼)
- スタート時は第1走者のみがスタート地点に集合し、走る直前までマスク着用。
- 会場の入口にて検温を実施。競技の参加者だけでなく、会場に入るすべての者に実施し、37.5℃以上の者は入場できない。**

■当日対策②

□給水所

給水所は設置しない。

□リレーゾーン

●リレーゾーンは設けず、コース内で自由にたすきの受け渡しが可能。

※一部リレー禁止区間を除く。参加者は密集を避けて分散してたすきの受け渡しを行う。

□コース上での対策

●コース上で追い抜く時にはソーシャルディスタンスを保ち追い抜く。

□フィニッシュ後の対策

●フィニッシュ後計たすきは各自で指定の回収BOXにいらてもらう。

●記録証は印刷完了後、会場で渡す。

●フィニッシュ後は直ちにマスクを着用するよう協力を促す。

●フィニッシュテープは用意しない。

□式典について

●開会式・閉会式は実施しない。